

12月13(日)13:00-15:00 公開同時生放送！ RSKラジオ×NHK岡山放送局 「みつめようラジオの力(ちから)」



Fリク・町永元NHKアナウンサーと
サンベス・滝沢元RSKアナウンサー



沢知恵さんが歌う「満月の夕」に
聞き入る原田・星・奥富アナウンサー



仙台・fmいずみの阿部清人さんが
東日本大震災時のラジオ放送を語った。

2015年12月13日(日) RSKラジオとNHKラジオ第1 (NHK岡山放送局) が初めて公開同時生放送を行った。NHK岡山放送局のとなりの「ひかりの広場」には大勢のラジオリスナーが集まり、会場は熱気につつまれた。

司会は、NHK岡山放送局の原田裕和アナウンサーと星麻琴アナウンサー、RSKの奥富亮子アナウンサー。

1部は「人と人をつなぐラジオ」。若者たちがラジオで時間を共有していた岡山のラジオ黄金時代の人気DJが登場した。NHKは土曜午後放送していた「FMリクエストアワー (Fリク)」の町永俊雄元NHKアナウンサー。RSKは日曜深夜放送していた「サンデーベスト (サンベス)」の滝沢忠孝元RSKアナウンサー。当時に負けないトークバトルが繰り広げられた。

2部は、何度も被災地へ赴き、音楽活動を行う歌手の沢知恵 (さわともえ) さんと東日本大震災時NHK仙台放送局で放送をバックアップした仙台のコミュニティラジオ・fmいずみの阿部清人さんをゲストに「今ラジオの役割は? ~311・被災者を支えたラジオ」について考えた。

民放・NHKがそれぞれの視点で「ラジオって何?」「ラジオに何ができるのか?」をテーマに制作した2時間の生放送となった。